

ヒヤリハット及び介護事故報告について

サンリッチ伊東では、介護事故予防及び介護事故再発防止のために、各部署のスタッフからヒヤリとした介護内容及び介護事故につながってしまったことなどを迅速に報告させています。そして、これらの報告書を各スタッフが共有し、介護事故防止に役立てております。今回は、令和3年10月1日から令和4年9月30日の間において報告されたヒヤリハットの内容(12件)及び介護事故の内容(6件)の一部を開示させていただきます。なお、報告件数は合計18件ありました。

◆ヒヤリハット報告

[令和3年10月2日]

入居者様の就薬の確認をしたところ、薬ケースに夕食後薬と就薬がセットされていないことに気づき看護師にオンコールしました。前日に入居され、夕食後薬と就薬の内服が周知されていなかったことが原因です。

対策 ⇒ 確認作業を複数回行うことを指導しました。

[令和3年10月27日]

入居者様より大浴場浴槽の中にヘアピンが落ちているとのコールがありました。その日は介護浴があったため、その際に落ちたと思われます。

対策 ⇒ 入浴前に利用者がヘアピンなどをしていないかなどを確認するよう指導しました。

[令和4年1月26日]

脱衣場で手引き歩行中、足を滑らせ転倒しそうになりましたが、後ろから支えたため転倒はしませんでした。床はこまめに拭いていたが湿気がありました。

対策 ⇒ 今回のように直ぐに対応できるような手引き介護を継続していくことになりました。又、床が濡れていないかについても注意していくことを指導しました。

[令和4年3月4日]

居室トイレで排泄介助をしている際に、ご本人がバランスを崩し、尻もちをつきそうになったが、身体を支えたため転倒はありませんでした。

対策 ⇒ 今後も直ぐに対応できる位置を確保して介助を行っていくことを指導しました。

◇介護事故

[令和3年11月4日]

夕食のためシルバーカーを使用してレストランへ向かう途中、バランスを崩し転倒しました。外傷は見当たりませんでした。右大転子部の痛みの訴えがあったため病院の救急外来を受診し、右大腿部頸部骨折と診断され、入院となりました。

対策 ⇒ 現在シルバーカーを使用していましたが、退院後は歩行動作の確認をし、本人の希望を聞いて車イスでの移動を検討していくことにしました。

[令和3年11月15日]

緊急コールがあり訪室したところ、トイレ排泄後に立ち上がろうとしてバランスを崩し転倒し頭部をぶつけたと説明がありました。

改善 ⇒ 安全に移動できるよう居室に手すりを設置することになりました。

[令和4年2月18日]

起床時薬介助のため訪室したところ、仰臥位の状態で発見しました。対象者は認知症を患っているため転倒時のことは覚えていませんでしたが、トイレ移動の際にバランスを崩し転倒したと思われます。

改善 ⇒ 施設内の移動ではシルバーカーを使用しており、居室内は家具などを使用して伝い歩きをしていました。今後家族と相談し手摺の設置等を検討していくことになりました。